



2018年11月14日

JICA 2018年度 課題別研修

「気候変動対策のための小規模再生可能エネルギーの活用」コースを実施しました

公益財団法人北海道環境財団では、独立行政法人国際協力機構（JICA）北海道センターから研修委託を受け、研修員9名（バルバドス、ジョージア、ギニア、インドネシア、モルジブ、モンゴル、ミャンマー、セントクリストファー・ネイビス、サモアの9か国）を対象に、「気候変動対策のための小規模再生可能エネルギーの活用」をテーマとして 2018年10月10日（水）～2018年11月13日（火）の期間において研修プログラムを実施しました。

研修では、北海道の地域特性を活かした多様な再生可能エネルギーを活用した気候変動対策の取り組みについて学ぶとともに、各地域が直面する経済・社会課題の解決へも貢献しうる地域資源の活用の在り方について知識を深めることを目的としてプログラムを実施しました。

研修にあたっては、講義に加えて道内各地（恵庭市、石狩市、森町、知内町、下川町、富良野市、鹿追町、浜中町など）を訪問することで、具体的な取り組みについて考察する機会を提供しました。



■本事業に関するお問い合わせ先

公益財団法人北海道環境財団 担当：安保

TEL：011-218-7811 FAX：011-218-7812 E-mail：ampo@heco-spc.or.jp